



日本共産党 北区議会議員

# のの山けん 区政レポート

http://kyoukita.jp/nonoyama/ mail@ken-nonoyama.com

No.535 2019.11.6

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

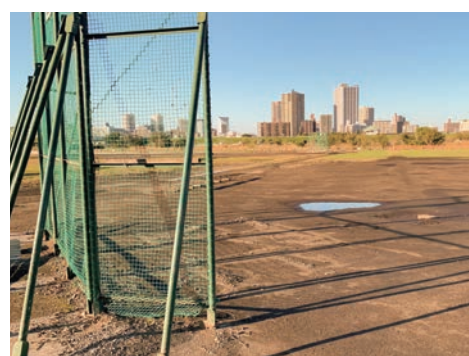
ご相談は 090-2156-3510  
お気軽に お気軽に

# 荒川河川敷の復旧を



漂流物や汚泥が堆積した河川敷 (上) ↑

## 施設が不使用に



水たまりが残るグラウンド (右) →

先月の台風19号により荒川が増水した影響で、河川敷の区民施設が使用できなくなっています。現在、利用の中止が余儀なくされているのが、荒川岩淵関緑地パークビュー場と野球・サッカー場です。両施設とも、台風時、増水した荒川の下に沈みました。

現場を歩いてみると、パーベキュー場周辺の土はぬかるみ、河原には漂流してきたゴミや汚泥が堆積。グラウンドのホームベース脇には、水たまりが残っていました。グラウンドを利用するスポーツ団体などから利用再開の要望が出されており、区も予備費を計上して作業にあたっていますが、早期の復旧が望まれます。

(のの山けん)

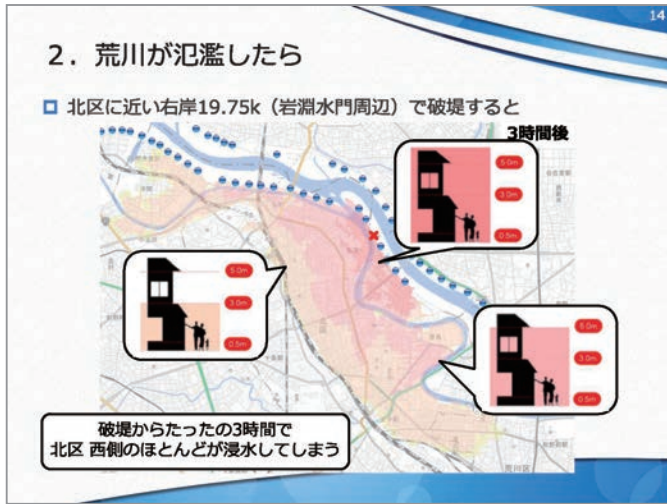


## 決算議会での論戦を紹介

日本共産党北区議員団ニュース秋号を発行

9月から10月にかけて開かれた決算議会(第3回定例会)での論戦を紹介する、日本共産党北区議員団ニュース秋号ができました。紙面では、区立小・中学校の給食費負担軽減(第2子は半額、第3子以降は無料、来年10月より実施)が実現したことなどを紹介しています。(のの山けん)

# 大規模水害を想定した避難行動



第1回検討委員会に配付された資料より

## 基本方針の策定検討始まる

北区は現在、荒川氾濫などの大規模な水害を想定した、避難行動基本方針の策定作業を進めています。

8月には検討委員会が、第1回の専門検討部会を開き、避難行動計画策定の背景や、対象とする災害像などについて議論をおこないました。

検討委員会は年度内に、あと3回程度開かれ、次回の会議は11月中旬に開催する予定です。(のの山けん)

対象者の方に...

### 家具転倒防止器具・感震ブレーカーの取り付け支援をします!

**★対象者** (下記のいずれかに該当しない方は対象外となります)  
 ①「北区避難行動要支援者名簿」に登録されている方  
 ②65歳以上のみで構成される世帯(単身含む)の方

※注意事項 ~よくお読みください~  
 (1) 本事業は、家具転倒防止器具等に対する、単品整備が原則となります。  
 (2) 取り付け作業は、上記等帯のつっぱり棒・粘着型L型固定器具・転倒防止版・簡易型感震ブレーカーのみとなります。  
 (3) 家具の形状や材質、設置の位置などで、工事の可否は職員が判断させていただきます。  
 (4) 区の委託業者(公団建設法人シルバーセンター)にご自宅にお伺いし、申請書の作成に必要としている器具を取り付けます。  
 (5) 「北区避難行動要支援者名簿」につきましては、以下の担当課にご連絡ください。  
 (6) 65歳以上の世帯のみで構成される世帯は、お問い合わせいただくことがございますので、あらかじめご了承ください。

◆お申し込み方法  
 申請書の申請書をご記入の上、令和7年10月1日~令和7年2月28日の間に、下記お申し込み先へお申し込みください。  
 取り付け作業が完了した際には、委託業者に連絡先情報を提供させていただきます。後日、業者から電話連絡が入りますので、取り付け日時を調整してください。

～お問い合わせ・お申し込み先～  
 〒114-8508 (住所不詳) 北区役所福祉課 福祉係 福祉係長 宮本 啓  
 本区担当 宮本 啓 担当 電話: 03-3908-8194 (直通)

器具の申請書に必要書類、「家具 転倒防止器具」を  
 ※お問い合わせ、お申し込みは各自治体・各市民センターでも受け付けています。

## 防災器具の取り付けを支援

北区では、つっぱり棒などの家具転倒防止器具や簡易型感震ブレーカーの取り付けが自力では難しい方を対象に、区の委託業者を自宅に派遣することで、取り付けを無料で支援しています。

問合せ・申込みは、防災課防災普及係 ☎ 3908-8194 まで。

対象者	「北区避難行動要支援者名簿」に登録されている方、もしくは65歳以上のみで構成される世帯(単身含む)の方
対象器具	つっぱり棒、粘着型L型固定器具、転倒防止版、簡易型感震ブレーカー

## 志茂子ども交流館で しもっこ フェスティバル

2日、志茂子ども交流館で、「しもっこフェスティバル」が開かれました。キレイのダンスパフォーマンスや、大人気のタピオカミルクティーも登場。町会・自治会やPTAのみなさんたちも、主人公の子どもたちを支えて大奮闘。(のの山けん)

